

令和4年度 一般選抜前期日程 問題Ⅱ出題意図

本年度問題においては、日常のあらゆる物事に対する興味と理解といった「観察力」を基礎に、それらカタチの記憶を目的に沿って編集・展開・構成する「発想力」、さらには発想したイメージを一枚の絵としての的確に伝える「表現力」について評価することを意図して作問を行った。

(解答例)

問1 ア・エ

問2 ア・イ・エ

問3 ①外観(「外見」「意匠」など類語も可) ②機能(「役割」「用途」など類語も可)

問4 「可読性」は一つ一つの文字の判別のしやすさを指すのに対して、「読みやすさ」は個別の文字としての存在感を意識せずに文章の内容が理解できる度合いを指す。

問5 印刷物は一貫した特定の観念を伝えるために作られており、手段として重要であるのに対して、純粋芸術作品は諸感覚を喜ばせるための美しさの表現として作られ、それ自身として重要である。